



平成27年4月30日

各位

上場会社名 SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社
代表取締役社長 速水 浩二
(コード番号 9478)
問合せ先責任者 執行役員 経営企画部部长 松村 真一
(TEL 03-5362-3700)

繰延税金資産の取り崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年3月期において繰延税金資産を25百万円程度取り崩すこととなったこと及び最近の業績動向を踏まえ、平成26年10月29日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	100	20	0	0.00
今回修正予想(B)	7,183	183	79	△26	△1.14
増減額(B-A)	△316	83	59	△26	
増減率(%)	△4.2	83.5	299.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	7,419	255	166	64	3.39

業績予想の状況に関する注記

当社は平成25年12月6日付でライツ・オファリング(ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て)に基づく新株予約権の無償割当てを行い、当該新株予約権の払込が完了しております。ライツ・オファリングに基づく払込金額は時価よりも低いため、前連結会計年度(平成26年3月期)の期首に当該ライツ・オファリングに基づく払込が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

売上高につきましては、スマートフォンコンテンツ・メディア事業売上が伸長した反面、出版事業での書籍販売やインターネットカフェ事業での売上がそれ以上に伸び悩んだことを主因に、表記のとおり前回公表の予想を修正いたします。また、営業利益及び経常利益につきましては、収益構造転換を推進中の出版事業、スマートフォンやオンラインゲーム事業、コーポレートサービス事業において予想以上に利益率が改善したことなどから従来予想を大幅に上回る見込みです。当期純利益につきましては、インターネットカフェ事業における店舗撤退損失等の特別損失を59百万円計上することとなったものの、上記の経常段階での増益により前回発表予想水準を実現できる見込みでしたが、期末に可決された平成27年度税制改正による法人税率の変更に伴い税効果資産の取り崩し等の影響が△25百万円程度見込まれることから各々表記のとおり前回公表の予想を修正いたします。

(業績等の予想に関する注意事項)

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

以上